



はなのき

神坂小学校だより No.4 2025.6.25



「やりたいこと」の前に「やるべきこと」に取り組んで

校長 伊藤 博章

6月20日に、中津川市立東小学校の酒井統康校長先生を講師にお招きし、PTA教育講演会を行いました。今回は保護者と4～6年生が「ネット・スマホとの付き合い方」というテーマで、一緒に話を聞きました。

当日の講演は、「自分には関係ない」という意識が、「信頼」「お金」「友人」「時間」「命」の5つのものを失うという内容からスタートしました。「スマホで何するの?」という質問では、多くの児童たちがゲームやショート動画に挙手をしていました。酒井校長先生は「大人だって楽しいものだから夢中になるのは分かるけど、使い方がマズいと、危険な目にあう、いやな思いをする、生活や思考がマイナス方向に行っちゃうことにつながるよ。」と話されました。



その話を皮切りに、次の4つをキーワードにして大切なことを伝えてくださいました。

☆ 「その言葉、責任もてますか」

- ・言葉のトラブルが多発。短い言葉で「相手を追い詰める」→ネットいじめ
- ・その書き込みは人前で言えますか? 何気ない一言で「信頼」は失われます。

☆ 「知らない人からのメッセージに注意」

- ・メッセージの文字だけでは、性別・年齢など分からないことはたくさんあります。
- ・相手の言葉を簡単に信じないで。もし、知らない人とネット上で交流(ゲーム)するなら、必ずお家の人が知っている状態であることが、あなたを守ることに繋がります。

☆ 「今、やることは何ですか」

- ・スマホにはまらない子は、「夢」や「目標」がある子です。大きい小さい関係なく、夢や目標をもてるようにしましょう。それがないと、「時間」が無駄に失われます。
- ・スマホから得られる情報は、偏ったものになりがちです。たくさんの情報を偏ることなく得ることができるのは新聞です。

☆ 「お金の請求 どうする?」

- ・請求画面を見たら、まず「お家の人に相談」。それでも心配なら「警察に相談」。
- ・絶対やってはいけないことは、「ボタンを押す」こと。うっかり押してしまうと、個人情報ごとられたり、相手の電話につながってしまったりします。

酒井校長先生は、今回の講演を次のように締めくくられました。「『やりたいこと』はたくさんあるけど、まずは『やるべきこと』にきちんと取り組んでほしい。スマホやインターネットは便利で楽しいものだけど、お家の人とよく相談して使うようにしよう。使うことで悲しい気持ちになったり、トラブルにまきこまれたりしないためには、正しい知識を身に付けることが必要です。神坂小学校のみなさんが、夏休み以降を気持ちよく過ごせることを願って、お話を終わります。」

子供たちの安心・安全な生活のために、今回の講演会が、親子で情報機器の使い方や、ルールの再確認をするきっかけになることを願っています。